

訂正の際には、該当箇所に二重線を引き、訂正印を押してください。
※修正液等の消せる筆記具の使用は不可

令和6年12月10日

荒川区長 殿

申請者 (住所) 東京都荒川区荒川2-2-3
(氏名) 荒川 太郎
(電話番号) 03-3802-XXXX
(児童生徒との関係) 父

送付日を記入してください。各対象区分提出期間内のいずれかの日付です。

申請者欄の「住所」「氏名」「電話番号」「児童生徒との関係」は、申請書（別記第1号様式）と同じ内容としてください。

荒川区フリースクール等利用児童生徒支援補助金実績報告書兼請求書

(令和6年4月～令和6年6月分)

四半期ごとに1枚ずつ作成してください。(例：4月～6月期、7月～9月期)

標記の補助金について、荒川区フリースクール等利用児童生徒支援補助金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり実績報告等をいたします。

記

交付決定通知書（別記第3号様式）と同じ内容としてください。

1 フリースクール等を利用する児童又は生徒

(ふりがな)	(あらかわ はなこ)
児童生徒氏名	荒川 花子
学校名・学年・クラス	荒川区立 ○○小学校 第3学年 1組

交付決定通知書（別記第3号様式）と同じ内容としてください。

2 利用するフリースクール等

施設名称	○○フリースクール
施設所在地	東京都荒川区荒川○-○-○
利用開始日	令和6年4月1日
本年度利用予定期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日

請求額は、100円未満を切り捨て、月額上限2万円を超えない金額としてください。

3 実績報告及び額の請求

利用年月	支払った利用料の額 (A)	区以外からの団体から得た補助金の額 (B)	請求額 (A-B) ※100円未満を切捨 ※月額上限2万円
令和6年4月分	12,500円	0円	12,500円
令和6年5月分	35,120円	20,000円	15,100円
令和6年6月分	51,000円	20,000円	20,000円
合計	98,620円	40,000円	47,600円

※1月あたりの上限額は2万円とする。なお、利用した全てのフリースクール等に支払った利用料の額 (A) を記載し、区以外の団体から補助対象経費に係る補助金の交付を受けた時は、その額 (B) を減じて得た額 (A-B) を請求額 (各月100円未満を切捨) とする。

4 添付書類

本様式を提出する際には、以下の書類を添えて提出すること。

- (1) 荒川区フリースクール等利用児童生徒通所状況報告書（別記第7号様式）
- (2) 荒川区フリースクール等利用児童生徒支援補助金交付決定通知書（別記第3号様式）の写し
- (3) 区以外の団体から受けた補助の額を確認することができる書類の写し（当該団体から補助対象経費に係る補助を受けている場合に限る。）
- (4) 領収書その他の下表に掲げる対象区分の補助対象経費の額を確認することができる書類の写し
- (5) その他区長が必要と認める書類

補助対象経費の区分
4月1日から6月30日までの補助対象経費
7月1日から9月30日までの補助対象経費
10月1日から12月31日までの補助対象経費
1月1日から3月31日までの補助対象経費



原則、両面印刷としてください。